



JR連合

信頼・団結・前進

長崎地本ニュース

2019年度-No.6

第一次総対話集会を開催！

2月13日(木)から2月28日(金)の期間で、佐世保地区、諫早地区、長崎地区において「2019年度第二次総対話集会」を開催しました。

中央本部からは、「労働条件改善の取り組み(2020春季生活闘争の取り組み)」について、春闘の歴史、春闘方針や要求内容などの具体的な取り組みについての説明、春闘家族署名への協力依頼などを中心に提起がされました。また、新年度からの嘱託再雇用社員、地域社員に関する会社の制度変更について、働き方のイメージや新設される手当などの説明がありました。



長崎地区集会の様子

今回の総対話集会でも、参加していただいた組合員のみなさまから、「ハラスメント防止に伴う対策」、「佐世保駅旅行の窓口廃止後の跡地の活用」、「地域社員の泊まり勤務」、「地域社員の募集が少ない」などたくさんの意見を頂きました。長崎地区については、高架整備事業に伴う事業所移転や新駅開業などで新たな課題が出てくること

が予想されます。新たな要求や課題は、各分会役員や地本役員を通じて長崎地本に提出いただけたらと思います。頂いた意見については、会社にて説明要求書を提出し、交渉を行っていきます。非番、休みの中、また新型コロナウイルス感染症で各種集会やイベントが開催自粛・中止される中、多数のご参加ありがとうございます。

長崎地方本部第27回定期委員会を開催！

3月7日(土)長崎市「交通会館(いきいき広場)」において、木村中央執行委員長出席のもと「長崎地方本部第27回定期委員会」を開催しました。

長崎地本を代表して久木崎執行委員長は、「2020春闘取組み、効率化施策、ダイヤ改正と長崎高架整備事業、組合活動の活性化等、ともに協力してがんばろう」と挨拶しました。委員会議長に長崎駅連合分会の田島俊史委員を選出し、執行部より「活動経過報告」、「運動方針(案)」、「暫定予算(案)」について提起されました。

提起後、2名の委員から課題提起と運動方針に伴う補強がなされ、本年8月までの運動方針が決定されました。

また、委員会終了後に予定されていた「2020春闘長崎地区決起集会」が、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為に中止となったことを受け、委員会の最後に久木崎執行委員長が、各分会で組合員の思いを込めて作成した檄布を中央本部へ手渡しました。



議長に選出された田島委員



みなさんの思いが実現しますように！！